

宮城県感染症発生動向調査情報
2025.4.21 ~ 2025.4.27 - 第17週 -

令和7年05月01日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙台市	宮 城 県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器 感染症定点	急性呼吸器感染症*1	543 108.60	444 49.33	689 137.80	456 91.20	326 81.50	1893 72.81	4351 80.57
	インフルエンザ*2	10 2.00	7 0.78	12 2.40	3 0.60	3 0.75	33 1.27	68 1.26
	新型コロナウイルス感染症*2	7 1.40	25 2.78	9 1.80	1 0.20	6 1.50	23 0.88	71 1.31
小児科定点	RSウイルス感染症*2	10 5.00	2 0.40		2 0.67	1 0.50	15 1.00	30 1.00
	咽頭結膜熱*2		4 0.80				3 0.20	7 0.23
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*2	9 4.50	37 7.40	10 3.33	12 4.00	2 1.00	45 3.00	115 3.83
	感染性胃腸炎	27 13.50	15 3.00	16 5.33	5 1.67	13 6.50	71 4.73	147 4.90
	水痘		2 0.40		3 1.00	1 0.50	3 0.20	9 0.30
	手足口病	1 0.50						1 0.03
	伝染性紅斑	7 3.50	7 1.40	6 2.00	2 0.67		44 2.93	66 2.20
	突発性発しん	3 1.50		3 1.00	2 0.67		3 0.20	11 0.37
	ヘルパンギーナ*2	1 0.50						1 0.03
	流行性耳下腺炎	1 0.50	1 0.20	1 0.33		1 0.50	4 0.27	8 0.27
	急性出血性結膜炎							0 0.00
	流行性角結膜炎				1 1.00		10 1.67	11 0.92
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00
	マイコプラズマ肺炎			1 1.00				1 0.10
	無菌性髄膜炎						1 0.20	1 0.10
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1	1			1	2	
	川崎病						5	
	不明発疹症				2		1	

*1 令和7年4月7日より、定点医療機関からの急性呼吸器感染症患者数の報告が始まりました。急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例

※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 16例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

仙南管内 男性1名
大崎管内 女性1名
仙台南管内 女性1名
結核(無症状病原体保有者)
仙台南管内 女性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 男性1名(第16週、O103、O153)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

仙台南管内 女性1名
侵袭性肺炎球菌感染症
仙南管内 男性1名
仙台南管内 男性1名
水痘(入院例)
仙台南管内 男児*1名(第16週)
梅毒
塩釜管内 男性1名
仙台南管内 男性1名(第16週)、男性2名
百日咳
塩釜管内 女性1名
石巻管内 女性1名
仙台南管内 男性2名(第16週)、男性9名
女性1名(第15週)、女性4名
※男児は6歳未満

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

急性呼吸器感染症患者より

第15週採取分(8検体) SARS-CoV-2 1件、RSウイルスB型 2件、ヒメタヌモウイルス 1件、
バライフルエンザウイルス3型 3件、陰性 1件

第16週採取分(8検体) RSウイルスB型 2件、バライフルエンザウイルス3型 2件、解析中
3件、陰性 3件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【伝染性紅斑】

県全体では5週連続して定点当たりの患者報告数が増加しています。仙南、大崎、仙台南管内では、定点当たりの患者報告数が多く警戒が必要です。

【百日咳】

15例の報告があり(第15及び16週のさかのぼり報告を除く。)、2025年の累計は46例になりました。仙台南管内では報告数が前週に比べ約2倍に増加しています。15例のうち、家族内感染とされているものが5例(推定含む。)、学校の部活での感染と推定されているものが1例あり、家族内や学校内での感染に注意が必要です。

第17週報告15例の年齢区分

0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
0	0	4	9	0	0	0	2	0	0	0	0

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始／継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-3644

宮城県定点週報告対象疾病の推移

